

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	02-01-03-23
事務事業名	市民ふれあい福祉まつり事業		
		根拠法令・要綱等	
事業開始年度		問合せ先	
大項目 基本目標	健康でやさしさあふれるまちづくり	担当課(室)	社会福祉課
中項目 基本施策	やさしさあふれるまちづくり	職・氏名	障害者福祉係長 山本光男
小項目 施策	障害者(児)福祉	電話	64-1824

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	市内外を問わず、誰でもが参加できる。
目的(何のために)	障害者や高齢者を含む誰もが社会参加できる福祉のまちづくりの推進する。
行政活動(どのような方法で)	市民ふれあい福祉まつりを開催し、募集した啓発ポスターや標語の表彰を行うとともに、障害者等がバザー、模擬店を出展することにより社会参加できるための交流の場を提供する。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	市民ふれあい福祉まつりに参加した人たちが一日楽しく過ごせるイベントにするとともに、障害者の方の社会参加の推進に少しでも寄与したい。

事業の実績					
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	参加者数	人	1,800	2,000	2,000
	参加団体数	団体	19	25	22
	テント村出店数	張	17	15	16
事業費	直接事業費		1,103	1,025	879
	人件費	千円	3,965	2,550	1,745
財源	事業費計		5,068	3,575	2,624
	国県支出金				439
	受益者負担				
	市一般財源	千円	5,068	3,575	2,185
	必要人員	人	0.47	0.30	0.20
結果指標	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	参加者数	説明	市民ふれあい福祉まつりに参加した人数		
	結果指標量	人	1,800	2,000	2,000
	対前年比	%	-	111.1%	100.0%
	活動コスト	円	5,068,000	3,575,000	2,624,000
	単位当たりコスト	円	2,816	1,788	1,312
結果指標	参加団体数	説明	市民ふれあい福祉まつりに参加した団体の数		
	結果指標量	人	19	25	22
	対前年比	%	-	131.6%	88.0%
	活動コスト	円	5,068,000	3,575,000	2,624,000
	単位当たりコスト	円	266,737	143,000	119,273

事業の成果			
成果指標名	市民ふれあい福祉まつり参加者数	式又は説明	市民ふれあい福祉まつりの参加者を増やしていきたい
	17年度	18年度	19年度
成果指標量	1,800	2,000	2,000
対前年比	111%	111%	100%
到達目標値	2,200	到達目標年度	平成22年度

事業の目的、対象、内容を考えて目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)		
目的	<input type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である	妥当性評価<A-E>	B
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している	課題認識	
対象	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	年齢、障害の有無に関わらず誰でもが気軽に参加できる場所を提供する。	
	<input type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
行政活動	<input type="checkbox"/> 事業の意図する成果	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である	効率性評価<A-E>	
	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい		
市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい		
市の関与	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい	年々事業予算が減少しており、限られた予算の中で参加者に楽しんでもらえる事業内容を検討する必要がある。	
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしているが、低減余地は小さい		
コスト	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい	<input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難	有効性評価<A-E>	
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある		
効率性の評価	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求め職場内で改善に努めている	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
職	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている	年々事業予算が減少しており、限られた予算の中で参加者に楽しんでもらえる事業内容を検討する必要がある。	
	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A-E>	
	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである		
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している		
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	たくさんの人たちが参加する市民ふれあい福祉まつりを楽しいものにするために、さらに多くの人に参加してもらえるまつりになるよう検討したい。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している	<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		

平成20年度の状況		説明	前年度より予算額が減少しているが、限られた予算の中で参加した市民の方に満足してもらえる福祉まつりにしていきたい。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		結果指標量
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	結果指標量	
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で真正・完了	結果指標量	2,200
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している		結果指標量	2,200

総合評価		評価区分<A-E>	B	妥当性	
前年度程度の参加者があり、多くの団体等の協力により盛大なまつりになりつつある。今後さらに多くの人たちに参加してもらえるまつりとなるよう、事業内容を検討していきたい。	B			妥当性	効率性

平成21年度以降の方向性		<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
		<input type="checkbox"/> 平成20年度で真正・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	イベント内容の検討	21年度	多くの人が集まり、楽しめるまつりとなる。